社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和06年01月30日

計画の名称	福岡市の河川における安全・安心・快適な暮らしの実現（防災・安全）												
計画の期間	令和０６年度　～　令和１０年度　(5年間)									重点配分対象の該当			
交付対象	福岡市												
計画の目標	河川整備により、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	4,324	A	4,324	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6	R8	R10
1	治水の根幹となる主要な河川における、浸水を防止するための整備状況を62%（R６）から68%（R10）に増加させる。			
	市民生活の基盤となる安心安全のまちづくりのため、治水安全度の低い河川において、現況からの河川整備達成率 （河川整備率）＝｛（年度末時点河川整備済延長）／（整備すべき河川全延長）｝	62%	65%	68%
2	河川への雨水流出抑制に効果的な治水池を４池（Ｒ６）から６池（R10）に増加させる。			
	河川への雨水流出抑制効果の高い治水池の整備完了箇所数	4池	池	6池
3	河川への雨水流出抑制に効果的な施設を増加させる			
	河川への雨水流出抑制効果の高い施設の整備完了箇所	0施設	施設	1施設

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000778528

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R06	R07	R08	R09	R10	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
河川事業	A03-001	河川	一般	福岡市	直接	福岡市	都市基盤（２）	－	周船寺川都市基盤河川改修事業	L=394m、護岸、橋梁、堰	福岡市	■	■	■	■	■	1,728		－
	A03-002	河川	一般	福岡市	直接	福岡市	都市基盤（２）	－	金屑川都市基盤河川改修事業	L=175m、護岸、橋梁、堰	福岡市	■	■	■	■	■	1,361		－
	A03-003	河川	一般	福岡市	直接	福岡市	流貯（２）	－	那珂川流域貯留浸透事業	治水池整備	福岡市		■	■	■	■	96		－
	A03-004	河川	一般	福岡市	直接	福岡市	流貯（２）	－	樋井川流域貯留浸透事業	治水池整備	福岡市	■	■	■	■	■	650		－
	A03-005	河川	一般	福岡市	間接	民間事業者	流貯（２）	－	樋井川流域貯留浸透事業	施設整備	福岡市			■			87		－
											小計						3,922		

案件番号： 0000778528

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						3,922		

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R06	R07			
配分額（a）	166	150			
計画別流用増△減額（b）	0	0			
交付額（c=a+b）	166	150			
前年度からの繰越額（d）	122	91			
支払済額（e）	197	150			
翌年度繰越額（f）	91	91			
うち未契約繰越額(g)	53	67			
不用額（h = c+d-e-f）	0	0			
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d)）%	18.4	27.8			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	地元協議が難航するなど、年度内完了が困難となったため	地元協議が難航するなど、年度内完了が困難となったため			